

15. 明治維新と立憲国家への歩み(1)

① 明治維新

幕末から明治の初めにかけて進められた大きな改革

② 五箇条の御誓文

1868年、新政府が新しい政治の方針を内外に示した
 広く会議を興し万機公論に決すべし
 二會議を開いて物事を決めよ

年号を③明治に改め、江戸を④東京と改称した

⑤ 版籍奉還

全国の藩主に、版(領地)と籍(領民)を天皇に返上させた
 中央集権国家を構築するため

⑥ 廃藩置県

すべての藩を廃止して県を置き、新しく⑦県令・府知事を任命

⑧ 四民平等

公家・大名を華族、武士を士族、百姓・町人を

⑨平民とする

→解放令により江戸時代のえた・ひにんなどの身分制度が廃止されるが、生活

面での差別が残る

徹多 非人

平民
と

ここまで写して!

⑩ 富国強兵

国力の充実をはかり、西洋の強国に対抗できる国家を目指した

⑪ 学制

1872年に公布→6歳以上の男女がすべて小学校に通うことを定めた

⑫ 徴兵令

1873年、12歳以上20歳未満の男子に兵役を義務づけた

⑬ 地租改正

1873年から1876年、地租改正を実施

→土地所有者に地価の⑭3%の地租(税額)を⑮現金で納めさせた→人々の負担は変わらず、反対一揆がおこる→地租の税率が⑯2.5%に引き下げられた

⑯ 殖産興業

西洋の知識や技術を取り入れ、近代産業の育成を目指す政策

⑰ 官営模範工場

工場の開設→群馬県の富岡製糸場など

⑱ 鉄道

の開通→1872年、新橋・横浜間、数年後に神戸・大阪・京都間で開通

⑲ 郵便

1871年、前島密の立案で⑲郵便制度が確立

⑳ 文明開化

西洋の文化が取り入れられ、人々の思想や信仰、生活様式などが大きく変化

・生活の変化→ザン切り頭、牛鍋、れんが造りの建物、ガス灯・ランプなど

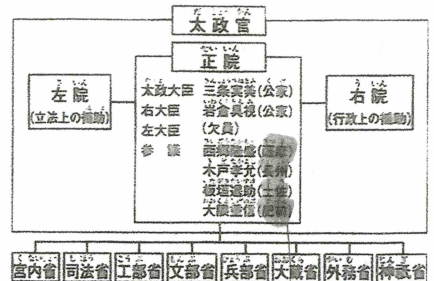
・新しい思想→⑳福沢諭吉や中江兆民らが、人間の自由や権利を尊重する思想を紹介

・1873年、㉑太陽暦が採用され、7日を1週間とし、日曜が休日とされた

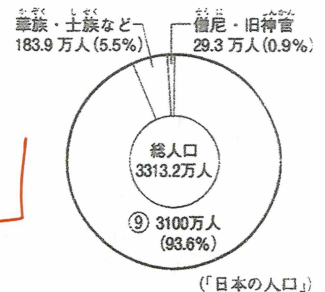
それまでは陰暦

1872年12月3日と、1873年1月1日と

年によって1873年1月13日に



△明治政府のしくみ



△人口の割合(1872年)

北海道の開拓も
開拓使、屯田兵